

雑木林ファンクラブ 通信

住所: 〒247-0013 横浜市栄区上郷町 1562-1 「横浜自然観察の森」 Phone 045-894-7474

梶浦逸外老師と椎茸

鎌倉円覚寺の週末座禅会に時たま出かけることがある。コロナの自粛期間は円覚寺も立ち入り禁止、座禅会も中止となったが、同寺横田管長の発案でこの間オンライン座禅会が企画され、私も自宅のパソコンで座禅と講話をうけ、コロナ自粛で荒みがちな心を癒やすことができました。

本日はこの座禅会に絡めて強く印象に残った、「京都妙心寺梶浦逸外老師による耐える暮らし」の教えを紹介いたします。私どもの活動のひとつでもある「椎茸栽培」の話に絡めて、コロナ時代の生き方も説かれていると思われまます。

1. 梶浦逸外老師

梶浦逸外老師(1896年7月10日-1981年2月10日)は愛知県出身の臨済宗高僧。臨済宗大学(現花園大学)卒。臨済学院専門学校長、1944年終戦前に岐阜県正眼寺住職、69年に妙心寺派管長。正眼短期大学を創立。禅の海外普及に努めた。高僧の真骨頂は「耐える」という教えにあり。巨人の川上哲治元監督などの禅の師匠としても有名。

2. 寺院再建と椎茸づくり

高僧の「耐える」という教えの大切さを学ぶ事例として講話で紹介されたのが、第二次大戦後の国全体の窮乏期、岐阜の正眼寺で同僧が行った「椎茸栽培による寺院再建」でした。終戦による様々な変化で日本全国が壊滅状態、寺院も例外でなく戦後の農地解放で寺院の田地は手放され、寺院の経済もいっぺんに窮乏しました。そこで逸外老師は数万坪の境内に繁茂している雑木を伐り倒して、それに椎茸菌を培養し、椎茸栽培を行うことを考えたのでした。老師は椎茸栽培こそは天地自然を相手にする最も理想的な利殖の方法であり、寺院経済再建のためには願ってもないことだと思われたのでした。

しかし、それに対して非難があがったのは当然で、伝統を誇る寺の境内地を切り拓くことは寺の尊厳性がなくなってしまうとか、あれは禅僧でなく商売人などなど、たくさんの非難があがったようです。

3. 窮して変ず、変じて通ず

しかし、逸外老師は自分自身内心、少しも悪いことをしているのではないので、いくら他人から悪口雑言されても少しも応えなかったと往時のことを記されています。

じっと耐えるというより、黙って相手にしないこと、そしてじっと耐えることに不思議な喜びを感じるようになったというのであります。

逸外老師の信念は「窮して変ず、変じて通ず」ということでした。

4. 今の困難な状況下学ぶべき教え

人間は一生懸命にやっていると窮するのが当たり前、若し窮しないと云うのなら、志が足りないからだというのです。そして窮した時が一番大切で、ここで逃げたり、やけを起こしたりしたならば、ますます災難が追いかけてくるのです。窮しても志を曲げずにじっと耐えていれば必ず状況が変化して、良い方へと道が通じてゆくのだというのです。今の困難な状況にあっても学ぶべき教えであります。(横田管長)

1. 前回運営会以降の活動実績

- 8月15日(土) 14名 クヌギの林草刈 炭小屋屋根ペンキ塗り足場準備
- 8月19日(水) 10名 ゴロ報・ZFC 通信発送 屋根再塗装準備 ロープウインチ勉強会
- 8月22日(土) 15名 炭小屋屋根ペンキ塗り ロープウインチ安全教育
- 8月26日(水) 9名 炭小屋作業 炭小屋屋根ペンキ塗り
- 8月29日(土) 14名 ペンキ塗り後片付け くぬぎの林からの搬送路調査
- 9月2日(水) 8名 炭小屋作業 くぬぎの林からの搬送路探索
- 9月5日(土) 14名 クヌギの林草刈 くぬぎの林からの搬送路整備 炭小屋堆肥置き場整備
- 9月9日(水) 8名 炭小屋作業 くぬぎの林からの搬送路整備 畑エリア草刈
- 9月12日(土) 5名 堆肥置き場補修、本窯柱取り換え準備
- 9月16日(水) 12名 本窯小屋柱交換、ドラム缶窯屋根高圧水洗浄前回運営会以降の活動実績

2. 連絡、確認、提案

①会計報告(別紙)

②11月炭焼きについて

本窯:補修(周囲コンクリートブロック、釜内部補修など)/9,10月、炭材作り/9,10月(全体概要は先日配布した片岡さんの「令和2年11月本窯炭焼き作業予定」)

ドラム缶窯:補修(窯のずれ止め、煙突タール取りなど)/9,10月、炭材作り/9月(谷垣さん希望)、炭材は木を予定

③11/14(土)ZFC 主催「森の作業体験(炭焼き作業)」を予定しています。新型コロナウイルス感染防止策は検討課題としてありますが、今回は実施の方向で検討を進めていきます。

④第30回(2021年度)イオン環境活動助成申請を8月末に行いました。主な申請内容は草刈り機です。

3. 9・10月の活動予定

- 9月19日(土) 竹林整備、ドラム缶窯屋根ペンキ塗装 本窯コンクリートブロック積み直し
- 9月23日(水) 炭小屋作業 草刈 本窯コンクリートブロック積み直し
- 9月26日(土) くぬぎの林玉切材搬入 ZFC 通信発送
- 9月30日(水) 炭小屋作業 くぬぎの林玉切材搬入 本窯コンクリートブロック積み直し
- 10月3日(土) 池ノ上草刈 クヌギの林伐倒 くぬぎの林玉切材搬入
- 10月7日(水) 炭小屋作業 炭焼用薪割り くぬぎの林玉切材搬入 本窯コンクリートブロック積み直し
- 10月10日(土) クヌギの林または畑伐倒 本窯用上げ木準備
- 10月14日(水) 炭小屋作業 炭焼用薪割り
- 10月17日(土) 7区伐倒 炭焼き備品最終確認 くぬぎの林伐倒玉切搬入 ZFC 運営会
- 10月21日(水) 炭小屋作業 ピクニック広場草刈 炭焼き炭材準備
- 10月24日(土) 畑または7区伐倒 くぬぎの林伐倒玉切搬入 炭焼き炭材準備
- 10月28日(水) 炭小屋作業 炭焼き炭材準備
- 10月31日(土) 炭小屋裏杉ヒノキ伐倒引き上げ ドラム缶窯煙突タール取り ZFC 通信発送
- 11月4日(水) 炭小屋作業 ピクニック広場草刈
- 11月7日(土) クヌギの林伐倒 本窯ドラム缶窯炭材装入
- 11月11日(水) 炭小屋作業 本窯ドラム缶窯炭材装入
- 11月14日(土) 炭焼き&森の作業体験 くぬぎの林伐倒玉切搬入 ZFC 運営会

(記 星隈)